SER no.097; Cover, contents, and others

メタデータ	言語: jpn
	出版者:
	公開日: 2011-05-30
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者:
	メールアドレス:
	所属:
URL	http://hdl.handle.net/10502/4418

ISBN 978-4-901906-83-8 C3039

国立民族学博物館 調査報告

97

# 海洋環境保全の人類学

沿岸水域利用と国際社会

松本博之 編

国立民族学博物館

2011

序章 海	<b>詳環境保全の人類学</b> 松本博之	3
第1部	参加型開発の問題性と地域住民の多様性	
第1章	干潟の住民参加型保全における「地域住民の知識」 一沖縄島・羽地内海沿岸の集落を事例として 池口明子	23
第2章	海を名づけること微小地名にみる沿岸資源の利用と野生生物との「共生」	49
第3章	海をめぐる無形の資本 一マダガスカルの漁村から資源管理論を問い直す 飯田 卓	73
第2部	東南アジア沿岸漁村の開発と NGO 活動の功罪	
第4章	零細漁民のエンパワメント・ツールとしてのマングローブ植林 	93
第5章	アジア海域社会の復興と地域環境資源の持続的・多元的利用戦略 山尾政博,Wantana Chenkitkosol,Ponprapha Sakulseng, Phattareeya Suanrathanachai	113
第3部	先住民と環境保全をめぐる現代的問題	
第6章	越境する先住民社会ユーコン川流域の環境改善に取り組む先住民政府間協議会	141
第7章	沿岸水域の海洋資源をめぐる先住民の窮状 一オーストラリア・トレス海峡諸島のジュゴンを事例として 松本博之	169
第4部	捕鯨・ナマコと国際社会	
第8章	先住民族による捕鯨活動······ 岩崎まさみ	197
第9章	モバイル時代の鯨捕り 一カリブ海, ベクウェイ島の事例より · · · · · · · 浜口 尚	225

第 10 章	変容する鯨類資源の利用実態 一和歌山県太地町の小規模沿岸捕鯨業を事例として 	237
第11章	野生生物保護の問題点 ―「人類共有遺産」の保全をめぐる同時代史的視座 赤嶺 淳	269
第5部 5	環境保全の国際性と総合性	
第 12 章	北アメリカ極北地域における気候変動の生業活動におよぼす 諸影響に関する覚書 一カナダ国ヌナヴィク地域と米国アラスカ北西地域を事例として 岸上伸啓	299
第 13 章	沖縄における造礁サンゴ移植活動の課題 鹿熊信一郎	315

# 序 章

## 第1部

参加型開発の問題性と 地域住民の多様性

#### 第2部

東南アジア沿岸漁村の開発と NGO 活動の功罪

## 第3部

先住民と環境保全をめぐる 現代的問題

## 第4部

捕鯨・ナマコと国際社会

第5部

環境保全の国際性と総合性

#### 執筆者一覧

松本博之(まつもと ひろゆき) 奈良女子大学 名誉教授

池口明子(いけぐち あきこ) 横浜国立大学 教育人間科学部 准教授

関 礼子(せき れいこ) 立教大学 社会学部 教授

飯田 卓 (いいだ たく) 国立民族学博物館 准教授

川辺みどり(かわべ みどり) 東京海洋大学 海洋科学部 准教授

山尾政博(やまお まさひろ) 広島大学 生物圏科学研究科 教授

Wantana Chenkitkosol (わんたな ちぇんきとこそん) タイ水産局 上席調査官

Ponprapha Sakulseng (ぽんぷらぱ さくんせん) カセサート大学 講師

Phattareeya Suanrathanachai (ぱたりーや すあんらたなちゃい)

東南アジア漁業開発センター 上席調査官

井上敏昭(いのうえ としあき) 城西国際大学 福祉総合学部 准教授

岩崎まさみ (いわさき まさみ) 北海学園大学 人文学部 教授

浜口 尚(はまぐち ひさし) 園田学園女子大学 短期大学部 教授

遠藤愛子 (えんどう あいこ) 海洋政策研究財団 政策研究グループ 研究員

赤嶺 淳(あかみね じゅん) 名古屋市立大学 人文社会学部 准教授

岸上伸啓(きしがみ のぶひろ) 国立民族学博物館 教授

鹿熊信一郎(かくま しんいちろう) 沖縄県八重山農林水産振興センター 主幹

(収録順)

#### Senri Ethnological Reports (最新号)

- No.96 Socialist Devotees and Dissenters (2011; Interviews conducted by Yuki Konagaya, I. Lkhagvasuren, translated by Mary Rossabi, edited and compiled by Morris Rossabi; 英語)
- No.95 Bonpo Thangkas from Rebkong (Bon studies 13) (2011; ポンギャ ゲレ フンドゥップ ギャムツォ・津曲真一・立川武蔵・長野泰彦編: 英語, チベット語)
- No.94 土方久功日記Ⅱ (2010; 土方久功, 須藤健一・清水久夫編; 日本語)
- No.93 Une version rgyalrong de l'épopée de Gesar (Gyarong Studies 1) (2010; Guillaume Jacques and Chen Zhen, ed. Yasuhiko Nagano: フランス語)
- No.92 *TУВА ВЕК СПУСТЯ ПОСЛЕ КАРРУТЕРСА И МЕНХЕН-ХЕЛЬФЕНА* (2010; М. В. МОНГУШ (マリナ・モングーシュ); ロシア語)
- No.91 ОДИН НАРОД: ТРИ СУДЬБЫ Тувинцы России, Монголии и Китая в сравнительном контексте (2010; М.В. МОНГУШ (マリナ・モングーシュ); ロシア語)
- No.90 人類学的比較再考 (2010; 出口顯·三尾稔編; 日本語)
- No.89 土方久功日記 I (2010; 土方久功, 須藤健一・清水久夫編; 日本語)
- No.88 Аннотированный каталог архивных материалов по бурятскому шаманизму Центра Восточных Рукописей и Ксилографов Института Монголоведения, Буддологии и Тибетологии (2009; Редактор Юки Конагая, Автор-Составитель О. А. Шагланова (小長谷有紀編、オルガ A. シャグラノヴァ編纂); ロシア語)
- No.87 Palauan Children under Japanese Rule: Their Oral Histories (2009; Maki Mita; 英語)
- No.86 梅棹忠夫著作目録(1934-2008)(2009; 梅棹忠夫・及川昭文・松原正毅編; 日本語)
- No.85 健康・医療・身体・生殖に関する医療人類学の応用学的研究 (2009; 波平惠美子編; 日本語)
- No.84 ドメスティケーション―その民族生物学的研究(2009; 山本紀夫編; 日本語)
- No.83 移民とともに変わる地域と国家(2009; 庄司博史編; 日本語)
- No.82 「渡鴉のアーチ」(1903–2002) ―ジェサップ北太平洋調査を追試検証する (2009; 谷本 ―之・井上紘一編; 日本語)
- No.81 ストリートの人類学 下巻 (2009; 関根康正編; 日本語)
- No.80 ストリートの人類学 上巻 (2009; 関根康正編; 日本語)

#### [国立民族学博物館刊行物審査委員会]

須藤 健一 館長 佐々木史郎 副館長

田村 克己 副館長

小長谷有紀 民族社会研究部 西尾 哲夫 民族文化研究部

岸上 伸啓 先端人類科学研究部

森 明子 研究戦略センター (研究出版委員長)

小林 繁樹 文化資源研究センター

平成23年3月1日発行

国立民族学博物館調查報告 97

- 編者松本博之
- 発 行 人間文化研究機構 国立民族学博物館 〒565-8511 吹田市千里万博公園10-1 TEL. 06(6876)2151 (代表)
- 印 刷 中西印刷株式会社 〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入 TEL, 075 (441) 3155 (代表)